

「キッズ・タウンミーティング」を開催

子どもたちが市長と対話できる場をつくろうと、12月25日、岩間公民館で青少年育成岩間地区市民の会主催による「キッズ・タウンミーティング」が開催され、岩間一小・二小・三小の6年生20名が参加しました。不審者対策や通学路の安全確保など子どもたちの身近な問題から、公共施設の整備、観光や商店街の活性化の問題などさまざまな質問があり、市長も子どもたちが理解できるようにとても分かりやすい言葉で答えていました。



キッズ・タウンミーティングの様子

開催 100 回を迎えた バザール de いわま

岩間駅南広場で毎月第二日曜日に開催されている「バザール de いわま」が、1月10日に開催100回を迎えました。この催しは、天狗の郷バザール de いわま運営委員会（会長 根本次雄さん）が岩間駅前の活性化を目指して実施しているものです。当日は、市内外から多くの出店があり、地元特産品、農産物、骨董品などがずらりと並び訪れたお客さんは掘り出し物を探していました。



たくさんのお客さんでにぎわう「バザール de いわま」

市、市医師会、県立中央病院の3者が 平日夜間の一次救急診療に関する協定書を締結

平日夜間の救急診療について、民間医療機関と県立中央病院の医師らが輪番で市立病院に詰め、診療することで合意し、市、市医師会、県立中央病院の3者が12月24日、「平日夜間の一次救急診療に関する協定書」を締結しました。

このことにより、4月1日から市医師会の民間医療機関と公立病院が連携・協力して、平日午後7時～10時までの救急診療を市立病院が実施します。また、休日救急診療当番医制を変更し、毎週日曜日の診療を市立病院が実施します。



平日夜間一次救急診療に関する協定調印式にて

笠間市新年賀詞交歓会

1月6日、笠間市新年賀詞交歓会がパークスガーデンプレイス（旭町）で開催され、参加者約390名が新年の幕開けを祝いました。今回は、従来と趣向を変えて、第1部「新春講演会」、第2部「賀詞交歓会」の2部構成で行われました。第1部では、「今後のまちづくりと地方分権」というテーマで前三重県知事の北川正恭氏による講演会が行われ、その後、まちづくりに関わる市民、国会議員や県会議員、地元企業、各界で活躍する特別招待者などを交え、和やかな雰囲気の中で賀詞交歓会が執り行われました。



祝宴に先立ち行われた鏡開き

第13回市民リーグ(サッカー)

〔8 / 23～11 / 15 芝生スポーツ広場〕

優勝 金陽社

準優勝 岩間グラスホッパーズ

第3位 スクデット

※優勝した金陽社は、茨城新聞社杯ふるさとドリームマッチ～第4回市町村サッカー協会チャンピオン大会～に笠間市代表として出場



優勝した金陽社のメンバー

まちの話題

茨城県美しい水土里づくり 優良活動表彰で優秀賞を受賞

11月12日、ひたちなか市で農業農村シンポジウム2009が行われ、茨城県美しい水土里づくり優良活動表彰の中山間地域等直接支払制度部門で本戸南指原集落と本戸金谷集落が優秀賞(茨城県農林水産部長賞)を受賞しました。

◆本戸南指原集落の活動：「笠間ラインガルテン」の利用者との積極的な交流活動

◆本戸金谷集落の活動：農業機械の共同利用組合の発足と「ほたるのさと」づくり



受賞者の皆さん

更生保護事業に尽力 法務大臣表彰を受賞

県下の更生保護関係者が一堂に会し、更生保護制度施行60周年記念第48回茨城県更生保護大会が常陸太田市で開催され、永年にわたる保護司としての更生保護活動への功績により、榎並和子さん(笠間)と小松崎洋右さん(下郷)が法務大臣表彰を受けました。



榎並和子さん



小松崎洋右さん

創造アイデアロボットコンテストで 東中学校と南中学校が全国大会に出場

1月23日・24日、全日本中学校技術・家庭研究会主催による創造アイデアロボットコンテスト全国中学生大会が東京で行われ、関東甲信越地区代表として、東中学校と南中学校が出場しました。

両校は、昨年11月に行われた茨城県大会、関東甲信越地区大会を見事突破。みんなで創意工夫したロボットで全国大会に臨み、仲間と共同して競技をする喜びを味わうとともに、全国の中学生と交流をしました。



前列左から、谷口祐太郎君・長谷川大樹君・飯村千希君(南中2年)
後列左から、猪瀬佳史君・仁平智崇君(南中2年)
田口魁理君・高野直也君(東中3年)